

# 一緒に塩川地区の まちづくりをしませんか？

## 塩川地区まちづくり協議会設立メンバーを募集します

新しい喜多方市となり20年が経過しました。

塩川総合支所では塩川駅東西自由通路の供用開始を契機に駅東・駅西地区の交流拡大に向け、(仮称)「塩川地区まちづくり協議会」を設立したいと考え、現在、設立準備会で協議を進めています。設立にあたっての思いは下記趣意書のとおりで、協議会設立は令和9年1月頃を目指しています。

今後、塩川地区の皆様には状況をお知らせいたしますので、興味関心のある方は事務担当までお声掛けください。積極的な参加をお待ちしています。



### 趣意書

#### 設立の背景

私たちのまち、塩川町は、古くから阿賀川につながる日橋川が流れ、交通の要衝として、また、「舟運の拠点」や「宿場町」として栄えてきました。現在も、豊かな田園風景や伝統的な食文化、そして地域を支える特色ある商工業が息づく、歴史あるまちです。しかしながら、近年の少子高齢化や人口減少の影響により、駅東地区では商店街の賑わいの低下が見られます。駅西地区では土地区画整理事業の完成により一定の人口規模は維持されている状況です。

#### 塩川駅東西自由通路の供用開始という「好機」

こうした中、JR塩川駅における東西自由通路の供用開始は私たちのまちにとって「百年に一度」とも言える大きな転機となります。駅の東西が結ばれることは、「通学・通勤の利便性向上と東側と西側の皆さんが一体となることで、駅を拠点とした新たな人の流れを創出すること」を意味します。この通路は、塩川町の未来を繋ぐ「希望の架け橋」とであると確信しています。

#### まちづくり協議会設立の目的

私たちは、この自由通路の完成を単なる「ハードの整備」で終わらせてはならないと考えています。これを好機と捉え、地区の皆さんが主役となり、行政や関係団体と手を取り合いながら、駅東、駅西地区の交流拡大に向けた事業など「塩川地区の将来ビジョン」を策定し進めていきたいと考えています。そこで(仮称)「塩川地区まちづくり協議会」を設立することといたします。

#### 結びに

私たちは地区の皆さんと知恵を出し合い、次世代に誇れる塩川町を築いていきたいと考えています。塩川駅東西自由通路から始まる新しい風を、まち全体の活力へと変えていきましょう。本協議会の設立趣旨にご賛同いただき、多くの皆様がこの歩みに加わってくださることを心よりお願い申し上げます。

### お問合せ

(仮称) 塩川地区まちづくり協議会設立準備会

(事務担当 塩川総合支所住民課 赤城・坂井 電話 27-2111)

